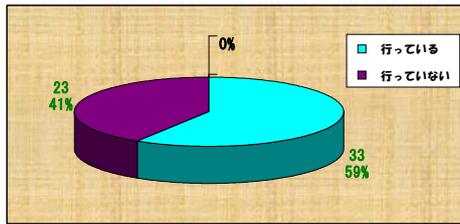
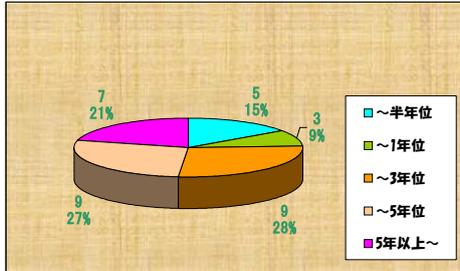


Q1 あなたは、現在、PEGの看護・管理を行っていますか？



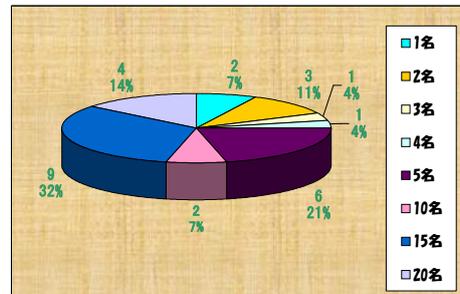
選択肢	回答数
行っている	33
行っていない	23

Q2 PEGの看護を行うようになってから何年になりますか？



選択肢	回答数
～半年位	9
～1年位	9
～3年位	3
～5年位	5
5年以上～	7

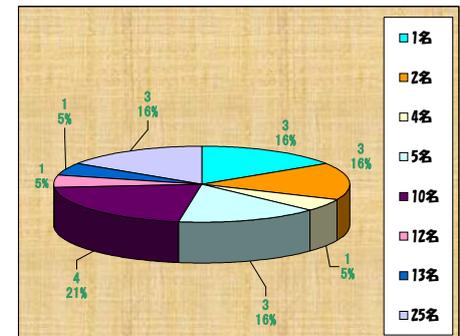
Q3 現在胃ろうを入れられた患者様は御施設に何人いらっしゃいますか？



回答	人数	割合
いる	33	100%
いない	23	70%

施設内数	回答数
1名	2
2名	3
3名	1
4名	1
5名	6
10名	2
15名	9
20名	4

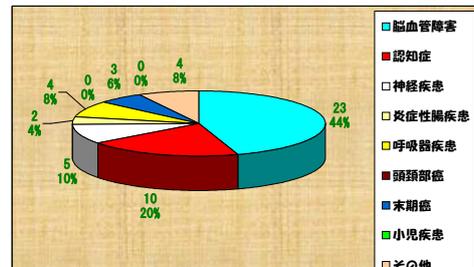
Q4 経鼻的栄養チューブを入れられた患者様は御施設に何人いらっしゃいますか？



回答	人数	割合
いる	23	70%
いない	11	33%

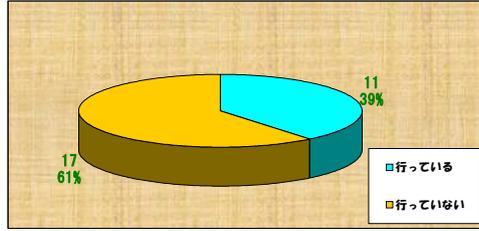
施設内数	回答数
1名	3
2名	3
4名	1
5名	3
10名	4
12名	1
13名	1
25名	3

Q5 胃ろうを入れられた患者様の原疾患は何ですか？



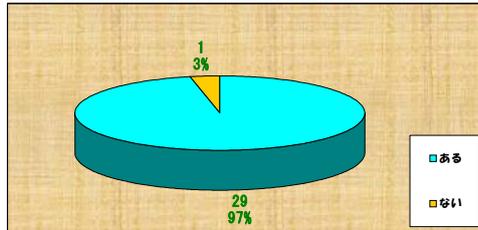
選択肢	回答数
脳血管障害	23
認知症	10
神経疾患	5
炎症性腸疾患	2
呼吸器疾患	4
頭頸部癌	0
末期癌	3
小児疾患	0
その他	4
腫瘍疾患	2
低酸素血症	1
CP	1

Q6 御施設ではPEGの訪問看護を行っていますか？



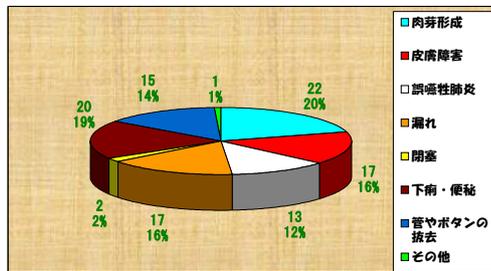
選択肢	回答数
行っている	11
行っていない	17

Q7 看護・管理の中で、トラブルにあったことがありますか？



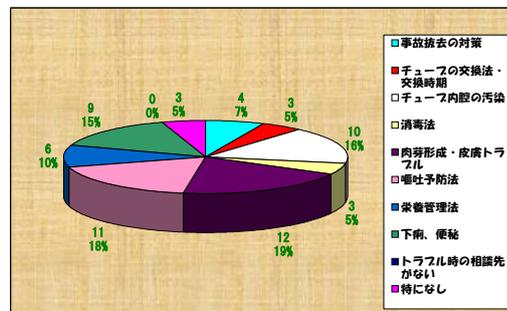
選択肢	回答数
ある	29
ない	1

Q8 どんなトラブルでしたか？(いくつでも)



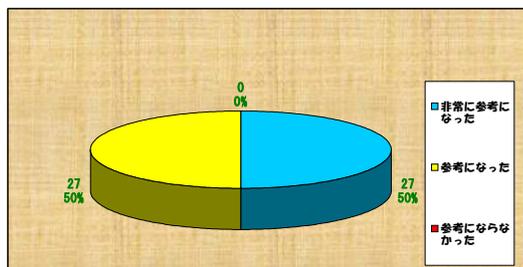
選択肢	回答数
肉芽形成	22
皮膚障害	17
誤嚥性肺炎	13
漏れ	17
閉塞	2
下痢・便秘	20
管やボタンの抜去	15
その他	1
気腫	1

Q9 看護・管理の中で、いま悩んでいるものはどれですか？(いくつでも)



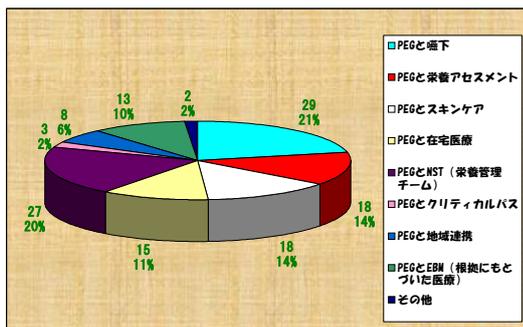
選択肢	回答数
事故抜去の対策	4
チューブの交換法・交換時期	3
チューブ内腔の汚染	10
消毒法	3
肉芽形成・皮膚トラブル	12
嘔吐予防法	11
栄養管理法	6
下痢・便秘	9
トラブル時の相談先がない	0
特になし	3

Q10 今日のセミナーは参考になりましたか？



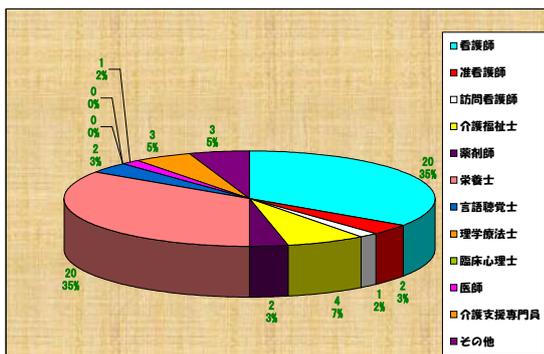
選択肢	回答数
非常に参考になった	27
参考になった	27
参考にならなかった	0

Q1 今後のセミナーのテーマでは何を希望しますか？(いくつでも)



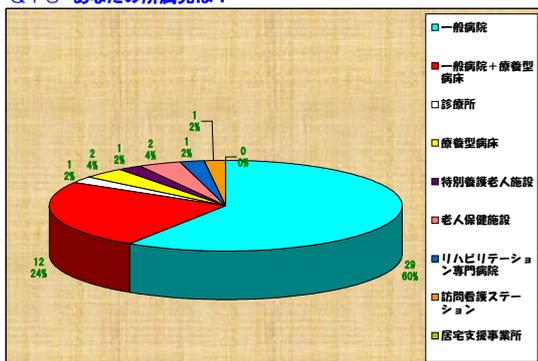
選択肢	回答数
PEGと嚥下	29
PEGと栄養アセスメント	18
PEGとスキンケア	18
PEGと在宅医療	15
PEGとNST(栄養管理チーム)	27
PEGとクリティカルパス	3
PEGと地域連携	8
PEGとEBM(根拠にもとづいた医療)	13
その他	2
介護者向けセミナー	1
ムンテラについて	1

Q12 あなたは次のどれにあたりますか？



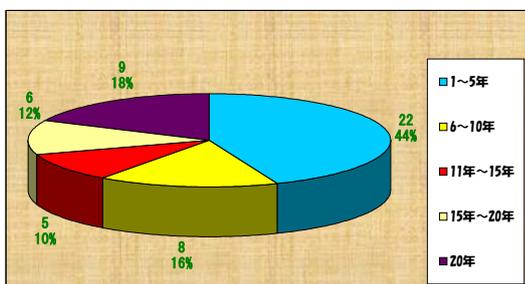
選択肢	回答数
看護師	20
准看護師	2
訪問看護師	1
介護福祉士	4
薬剤師	2
栄養士	20
言語聴覚士	2
理学療法士	0
臨床心理士	0
医師	1
介護支援専門員	3
その他	3
看護助手	1
会社員	1
臨床検査技師	1

Q13 あなたの所属先は？



選択肢	回答数
一般病院	29
一般病院+療養型病床	12
診療所	1
療養型病床	2
特別養護老人施設	1
老人保健施設	2
リハビリテーション専門病院	1
訪問看護ステーション	1
在宅支援事業所	0
その他	3
重症心身障害児施設	1
大学生	1
医薬品メーカー	1

Q14 あなたの職歴年数は？



選択肢	回答数
1~5年	22
6~10年	9
11年~15年	6
15年~20年	5
20年	8

Q15 PEGの正しい理解のためにはどのようなことが解決されなければならないとお考えですか？どのようなことで結構です。忌憚のないご意見をお寄せください。

- Dr.、Nt、Pt、家族の知識向上
- 間違った認識、事例を共通認識することで、正しい理解を深める
- PEGに対しての基本的な知識や認識といったものを十分に理解する必要があると思いました
- 介護者用ワークショップを開催してください
- 実際に見ることができない為、実習形式でやると良いと思う
- 患者のQOLの向上
- 最終手段ではないということを患者自身、ご家族にわかっていただく
- PEGという事を一般の人が病気になるなくても知ることが必要だと思います

Q16 今後取り上げてほしい題材がありましたらご記入ください。

- 今回の貴科衛生士さんのように幅広いコメディカルの方のお話を聞きたいと思いました